

愛媛大学社会共創学部産業マネジメント学科 教員公募

1. 募集人員 助教 1名
2. 所属学科 産業マネジメント学科
3. 専門分野 地域経済学
4. 待遇 本学の定めによります。
5. 雇用条件 (1) テニユア教員育成制度適用 (5年間)
※5年の任期中に中間審査または最終審査を行い、テニユア職採用の可否を決定します。愛媛大学のテニユア教員育成制度についての詳細は、注)をご覧ください。
(2) 給与：年俸制
6. 主要担当授業科目 (1) 専門科目：地域経済学
(2) 関連科目：地域政策論、まちづくり論、産業立地論、地域金融論、地方財政論、マクロ経済学等から1科目
(3) その他の科目：入門的なフィールドワーク科目、または入門的なデータ分析科目等
7. 応募資格
 - ・ 博士の学位を有する者またはそれと同等の研究業績があると認められる者。
 - ・ 定量分析の手法を用いた研究を行っている者が望ましい。
8. 採用予定 令和6年4月1日
9. 応募期限 令和5年7月31日(月) 必着
10. 選考方法 第1次選考 書類選考
第2次選考 模擬授業、面接
(※第2次選考の旅費等は応募者負担となります。)
11. 提出書類 下記(1)～(7)の提出書類を送付してください。
 - (1) 履歴書(所定様式) 1部
 - (2) 教育研究業績書(所定様式) 各1部
 - (3) 研究助成一覧(所定様式) 1部
 - (4) 今後の活動の抱負(任意の様式) 1部
 - (5) 担当予定科目「地域経済学」についての15回分のシラバス案(任意の様式) 1部
 - (6) 主要研究業績3編 各1部
現物、現物の抜刷りまたはコピー可。CiNii Articlesに本文の掲載があるなどオープンアクセス可能な論文等および学位論文については教育研究業績書にその旨を記載すれば送付不要。
 - (7) 応募者について所見を求め得る方からの推薦書1通(要厳封)。推薦書の提出が困難な場合は、所見を求め得る方2名以内の氏名・役職・連絡先電話番号およびメールアドレス。

*上記提出書類(1)～(5)は、記入要領に沿って作成してください。

なお、(1)～(3)については、愛媛大学公式ウェブサイト(https://www.ehime-u.ac.jp/tp_20220721_kyoinkobo-cril/)に掲載している様式に従って作成してく

ださい。

＊提出書類の返却には応じかねますので、返送の必要な著書・論文等の現物は送付しないでください。あらかじめご了承ください。不採用時には、本学部の責任において応募書類を廃棄処分します。

1 2. 書類送付先

〒790-8577 愛媛県松山市文京町3番

愛媛大学社会共創学部 産業マネジメント学科長 宛

電話：089-927-8927（社会共創学部事務課）

電子メール：recruit2023@cs.cpm.ehime-u.ac.jp

（送付物の表面に「産業マネジメント学科教員応募書類」と朱筆し、「書留」「宅配便」等、配達記録が残る形で送付してください。）

1 3. 選考結果の通知

採否の結果については、決定次第、履歴書記載の連絡先に通知いたします。

1 4. 問合せ先

書類送付先と同じ

1 5. その他

（1）男女共同参画社会基本法の趣旨に沿って、教員の選考を行うとともに、ダイバーシティ研究環境実現の取組を推進しています。

・ 若手研究者キャリア支援事業：若手研究者（出産・育児負担のある女性研究者及び男性研究者）に研究活動の維持・促進、キャリア支援を行う目的で研究支援員を配置する制度です。

・ 女性研究者支援員制度：出産・育児・病気が等治療・介護・管理運営等業務のため研究活動に支障が生じた場合、事案ごとに、女性研究者本人、または該当研究者が所属する研究室に研究支援員を配置する制度です。

・ Dual Career 支援制度：教員のパートナーが研究者でありかつ別居している場合、該当研究者が一定期間研究活動を行うことができるように本学の研究者として採用する制度です。

・ 保育施設：「えみかキッズ」（城北キャンパス）、「あいあいキッズ」（重信キャンパス医学部附属病院保育施設）の2箇所を設置しています。「あいあいキッズ」には、病児保育制度もあります。

・ 学童保育：春・夏・冬の長期休暇中の学童保育を実施しています。また、「あいあいキッズ」では、通年の学童保育を実施しています。

（2）個人情報保護のため、応募書類に記載された個人情報は、選考及び採用以外の目的には使用しません。また、応募の秘密は厳守します。

なお、選考結果を愛媛大学公式ウェブサイトで公表する際、採用候補者の氏名については公表させていただきます。

注）テニュア教員育成制度

愛媛大学では、教育・研究・マネジメントにバランスの取れた総合力の高い大学教員の育成を目指して、平成25年4月から「テニュア教員育成制度」を導入しました。新規採用された講師、助教ならびに一部の実務家教員等（教授、准教授等）について、5年の任期中の最初の3年間で、本学教員としての業務全般に関わる能力開発プログラム（合計100時間以上）と、研究費の配分等の財政的支援を提供します。期間中の3年目に中間審査を、5年目に最終審査を実施し、中間審査または最終審査に合格した者をテニュア職（終身雇用）に移行させます。ただし、最終審査に不合格となった場合は5年で任期満了となります。なお、詳細については本制度に関するホームページ（URL：<http://ts.adm.ehime-u.ac.jp/>）をご覧ください。